

産後ケアで健やかな育児生活をサポートする本家勇子さん。
豊富な知識と温かい人柄で、利用者から厚い信頼を寄せられている



目次

P2

特集

笑顔未来輝く 「子育て王国」

～地域で支える日本一の子育て環境～

P5・6 県政ピックアップ

- 生理の貧困、解決へ後押し
- 発症防ぐ新型コロナワクチン
- 産廃計画地周辺の地下水調査

暑い季節は食中毒にご用心

高温多湿の夏場は、特に食中毒の原因菌が増殖しやすい時期。食品の取り扱いに注意し、手洗いを徹底しましょう。

【食中毒予防の3原則】

- 付けない 手や調理道具は清潔に
- 増やさない 保存は冷蔵庫・冷凍庫で
- やっつける 食材は中までしっかり加熱

問 県庁くらしの安心推進課

☎0857-26-7284 F 0857-26-8171

<https://www.pref.tottori.lg.jp/43264.htm>



DATA

県人口/550,305人(男 262,832人、女 287,473人)
世帯数/291,850世帯 (2021年6月1日現在推計)

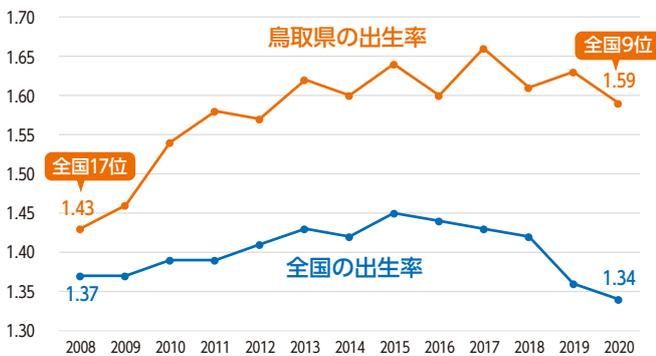


笑顔未来輝く 「子育て王国」

地域で支える日本一の子育て環境

少子化が加速する今、地域全体で子育てを支える環境が、ますます重要になっています。子どもは未来を担う宝。県では「子育て王国とっとり」建国を宣言(2010年)し、全国の一歩先行く支援を継続しています。

グラフ① 鳥取県の合計特殊出生率の推移



出典：厚生労働省「人口動態統計」より作成



未来のための子育て支援

6月に発表された昨年の合計特殊出生率(一人の女性が一生の間に生む子どもの数)は1.34。コロナ禍の影響もあり、少子化のさらなる加速を示す結果となりました。着実に回復してきた鳥取県の出生率も、全国上位の水準は維持したものの、1.59と一進一退が続いています。(グラフ①)

急激な人口減少に伴う社会的課題は、深刻さを増していきます。子どもたちが健やかに育つ環境を整えることは、未来につながる大切な投資なのです。

少子化の主な原因とされているのは、未婚・晩婚化の拡大と夫婦間の子どもの数の減少。しかし結婚を望む人(グラフ②)や理想の子どもの数(グラフ③)が大きく減少しているわけではありません。理想と現実のギャップが生まれる背景は、出会いの機会の減少、子育てや教育費の負担の重さ、仕事と家庭の両立の難しさなど、さまざま。社会が一体となつてこのギャップの解消に取り組むことが、子育て世代の願いに寄り添い、地域のにぎわいや活力を次世代へ引き継いでいくことにつながります。

子育ては、ライフステージの変化を伴いながら、およそ20年かけて行う大仕事。鳥取県では、出会い・結婚から妊娠・出産を経て、子どもたちの健やかな成長を支えていく、切れ目のない支援を実施しています。特に不妊治療や保育環境の充実、医療費・通学費の負担軽減などは、

一步先を行く！鳥取県の子育て支援

地域みんなで
子育て応援
子育て応援パスポート
とっとり子育て隊

働きやすい
環境づくり

イクボス・ファミボス宣言企業
家庭教育推進協力企業

1 出会い・結婚

- 県の婚活サポートセンター「えんトリー」運営
成婚数130組以上



2 妊娠

- 不妊検査を全額助成 **全国初**
- 不妊治療費の助成 **全国トップ**



3 出産・赤ちゃん

- 産婦人科医の充実 **全国トップ**
- 産後ケアの無償化 **全国トップ**
- 在宅育児世帯への経済的支援 **全国初**



妊娠から子育てを
総合的にサポートする
子育て世代包括支援センター
(ネウボラ)を全市町村に設置 **全国初**

5 子育て(小中高)

- 高校生(18歳)までの子どもの医療費を助成 **全国トップ**
- 高校生の通学費用を助成 **全国トップ**



4 子育て(幼児)

- 小児科医の充実 **全国トップ**
- 待機児童ゼロ **15年連続全国トップ**
- 自然保育を行う園の認証・支援 **独自制度**



まずは自分を見つめ直して

えんトリー
(とっとり出会いサポートセンター)
縁結びナビゲーター
ふくなが たかこ
福永 貴子さん(米子市)



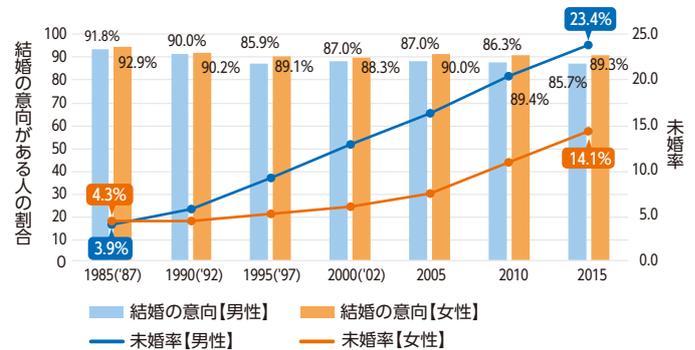
近所や職場に世話焼きの人がいた昔とは違い、結婚相手は自力で探さないといけない時代。異性と知り合う機会がない、自分に合う人が見つからないと悩む人を応援し、1対1の出会いをサポートしている「えんトリー」。そこで活躍するのが「縁結びナビゲーター」の福永貴子さんです。

昔ながらの「仲人さん」と同様に一人一人の希望に沿ったお相手を紹介。不安や悩みも受け止めてくれる心強い味方です。福永さんが結婚を望む人に伝えるのは、まず自分を見つめ直すこと。「自分はどんな人間か、なぜ結婚したいのか、どういう人生を送りたいか。そうすればおのずと、本当に相手へ望むことや自分自身の磨くべき点が見えてきます」。

また100%の理想を求めないことも大切とのこと。「減点方式ではなく、相手の良いところ目を見て。コミュニケーションを大切に、前向きな気持ちで行動する人には、きっと良いご縁が巡ってきます」とアドバイスしてくれました。

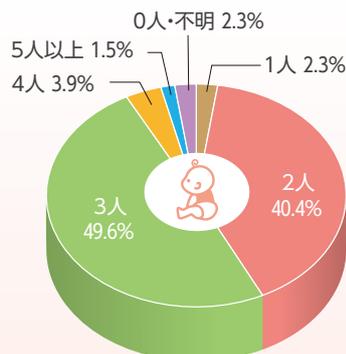
☎ えんトリー
☎0857-30-5151 <https://entry-tottori.jp/>

グラフ② 結婚の意向がある人の割合と未婚率の推移



※結婚の意向は「いずれ結婚するつもり」としている未婚者(18~34歳)
※未婚率は50歳時の未婚割合
※年次の()内は結婚の意向に関する調査年
出典：内閣府「令和2年版少子化社会対策白書」より作成

グラフ③ 理想的な子どもの数



出典：平成30年度鳥取県における少子化対策等に関するアンケート調査結果より作成

全国でもトップレベルの取り組み。子育て世代を継続的に、きめ細かくサポートすることで、誰もが安心して子どもを産み育てることのできる環境を整備しています。



地域全体で支える子育て

そして何より大切なのは、地域全体で子どもや子育て家庭を温かく見守り、支える意識を共有すること。バスや列車では妊婦や赤ちゃん連れの人を優先に。赤ちゃんが泣いてしまっても、親御さんが焦らないようゆったりと見守って。段差ではベビーカーに手助けを。駄々をこねる幼児に眉をひそめないで。泣くのもぐずるのも元気に育っている証です。

子どもが愛され、子育て家庭が大切にされる社会だからこそ、子どもを産み育てることに夢や希望が生まれ、地域の未来そのもの。「子育て王国とっとり」は、子どもや子育てを応援する県民一人一人の心によって支えられています。

県庁子育て王国課

☎0857・26・7573
☎0857・26・7863
✉kosodate@pref.tottori.lg.jp

心と体を癒やしつつサポート

産後ケアとっとり(鳥取市)
助産師・保健師

ほんけ ゆうこ
本家 勇子さん



産後の育児不安のケアや母乳育児の指導に携わって50年以上という本家勇子さん。豊富なキャリアを生かして今年4月、「本家助産所」の中に「産後ケアとっとり」を併設しました。小さな兄弟や隣近所の子守りの手伝いなど、赤ちゃんに触れ合う機会が減っている昨今。本家さんは「赤ちゃんにどう接したらいいかわからないから不安になる。相談する人がいなくてネットの情報に頼りすぎてしまう」と指摘します。

産後ケアでは、母親が赤ちゃんの生活リズムや母体の変化を正しく理解し、心と体を癒しながら健やかに育児と向き合えるようサポート。「悩みや不安を安心して相談できる、頼れる場所がほしい」という声を多く聞いています。産後ケアをもっと身近なものとして利用できるよう、地域に広げていきたい」と熱く語ります。

また、家庭ではもちろん父親の役割が重大。「お父さんは育児の『参加者』や『協力者』ではなく、家庭生活を作り上げる主役の一人という自覚をぜひ持って」と強調。「男女ともに若いうちから赤ちゃんを迎え、育てていく意識を養ってほしい」との思いから、中高生や大学生などへのいのちの大切さを伝える出前教室を幅広く行っています。

産後ケアとっとり

☎0857-37-4343、090-8063-3521
<https://sangocare-tottori.com/>



コロナ禍でも笑顔で子育て

新型コロナウイルス感染症が流行する中、子育てに不安な気持ちを抱えている人も多いのではないのでしょうか。困りごとやストレスは、一人でため込まないことが大切。誰かに心のうちを話すことで気持ちが楽になることもあります。県の窓口では電話やメールによる相談を受け付けていますので、気軽に利用してください。

鳥取県の子育て支援ポータルサイト「子育て王国とっとりサイト」では、感染症対策の情報や各種相談窓口のほか、親子で楽しめるイベントなども紹介しています。コロナ禍でも笑顔を忘れず、健やかに過ごしましょう。

子育てや虐待などの相談窓口

- 福祉相談センター(鳥取市江津) ☎0857-23-6080
- 倉吉児童相談所(倉吉市宮川町) ☎0858-23-1141
- 米子児童相談所(米子市博労町) ☎0859-33-1471

児童生徒・保護者向けの相談窓口

いじめ・不登校総合対策センター(鳥取市湖山町北)
☎0857-28-8718
✉ijime@kyoiku-c.torikyo.ed.jp

※その他の窓口・情報は「子育て王国とっとりサイト」を参照
<https://www.kosodate-ohkoku-tottori.net/>





女性の悩みに理解と配慮を ～生理の貧困、解決へ後押し～

【相談窓口】

○男女共同参画センター「よりん彩」

家族・夫婦のこと、人間関係、心や体のことなど、幅広く悩みに寄り添って話をお聞きます。まずはお電話でお問い合わせください(性別は問いません)。

地区	電話	受付時間(※1)
東部	☎0857-26-7887	平日午前9時～午後5時 (正午から午後1時を除く。)
中部	☎0858-23-3939	午前9時～午後5時(月曜日(月曜が祝日の場合は翌日)を除く。)
西部	☎0859-33-3955	平日午前9時～午後5時 (正午から午後1時を除く。)

※1 毎月第3木曜日・年末年始を除く

○保健所

女性の健康に関するあらゆる相談を受け付けています。

地区	名称	電話(※2)
東部	鳥取市保健所	☎0857-30-8584
中部	中部総合事務所倉吉保健所	☎0858-23-3143
西部	西部総合事務所米子保健所	☎0859-31-9319

※2 受付時間/平日午前8時30分～午後5時15分

○婦人相談所・総合事務所

夫婦・男女関係の悩み、家庭内での不和やいざこざ、配偶者や恋人からの暴力(DV)など、女性についての相談を幅広く受けています。

地区	名称	電話(※3)
東部	福祉相談センター(婦人相談所)	☎0857-27-8630
中部	中部総合事務所県民福祉局	☎0858-23-3147
西部	西部総合事務所県民福祉局	☎0859-31-9304

※3 受付時間/平日午前8時30分～午後5時15分

○生活困窮者相談窓口

県内の全市町村に、経済的な問題を原因とする生活全般の困りごとに関する相談窓口が設置されています。詳細はウェブページをご確認ください。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/251575.htm>



経済的な理由や家庭の事情により生理用品を購入できない「生理の貧困」。コロナ禍で社会問題となっており、これを女性だけの問題とせず、社会的な解決に向けて一人一人が理解を深めることが大切です。

生理の貧困は当事者が声を上げにくい風潮から、その実態が明らかになっていませんでした。しかし、長引く新型コロナウイルス感染症の影響で経済的に困窮する人が

増加。全国的な課題として顕在化しました。

課題の解決に向けて、一部の市町村では生理用品を無償で配布し、配布をきっかけに適切な相談・支援機関につなげる取り組みを行っています。県は、こうした市町村に助成を行って取り組みを後押しするとともに、女性の悩みに関するさまざまな相談窓口も設けています。

多くの女性がトラブルを抱える生理。例えば、下腹部痛

や腰痛、イライラ、気分の落ち込みなど。重症の場合は、仕事や学業に支障を来します。それにもかかわらず、生理自体が「触れてはいけないこと」「恥ずかしいもの」との風潮があり、不調を周囲に伝えられないのが実情。人知れず苦しむ女性が多数います。生理をタブー視せず正しく理解し、配慮と思いやりのある対応をすることが課題解決の第一歩となります。

生理用品の無償配布

県内の一部の市町村では、市役所・町役場や公共施設などで生理用品の無償配布を行っています。詳細はウェブページをご確認ください。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/298189.htm>



【鳥取市の場合】

鳥取市では、市役所本庁舎・駅南庁舎などの女子トイレに引換券(右図)を設置。券と引き換えに、窓口で必要としている人に生理用品を配布しています。



☎ 県庁女性活躍推進課 ☎0857-26-7075 ☎ 0857-26-8196
✉ jyosei-katsuyaku@pref.tottori.lg.jp



2回接種で効果を発揮 ～発症防ぐ新型コロナワクチン～

【発症予防効果について】

ワクチンを接種した人の発症率が、接種していない人と比較して約95%（ファイザー社の場合）少ないという意味です。100人中95人にワクチンが有効ということではありません。

【免疫がつくまでの時間】

ファイザー社製



モデルナ社製



※厚生労働省「新型コロナワクチンQ&A」を基に作成



問 県庁新型コロナウイルスワクチン接種推進チーム

☎0857-26-7976 ☎0857-26-8168

ワクチンの副反応、効果などの専門的な相談
 新型コロナワクチン相談センター(9:00～17:15)
 ☎0120-000-406 ☎0857-50-1033

新型コロナワクチンは、2回の接種で発症を防ぐ高い効果が認められています。十分な免疫をつくるためにはワクチンを2回接種することが大切です。

国内で主に使用されているファイザー社とモデルナ社のワクチンは、約94～95%の発症予防効果が確認されています。有効性が約40～60%であるインフルエンザワクチンと比べると、非常に高い効果です。

ただし、これは2回目の接種後に得られる効果。高い発症予防効果が得られるのは2回目接種の1～2週間後です。接種後も感染予防対策を継続しましょう。

2回目の接種は、副反応が出やすい傾向にありますが、これは最初の接種でいくらか免疫がつかうことが理由です。また、1回目の接種でアナフィラキシー(※)を起こした人は2回目の接種はできません。ご注意ください。

※急性のアレルギー反応。ワクチン接種後の副反応については7月号に掲載

観測結果から解析を進める ～産廃計画地周辺の地下水調査～

【水理地質構造をさまざまな角度から解析】

ボーリング調査、現地調査などから地層や地下水のつながりを多角的に解析し、水理地質構造の把握を進めています。今後、この水理地質構造を基に3次元シミュレーションを行い、地下水の流れを解析します。会議の詳細はウェブページ(☎に記載)で確認できます。



図中の六角形の図形は、水質の特徴を可視化した「ヘキサダイアグラム」と呼ばれるグラフで、水質の類似性を比較することができる



問 県庁淀江産業廃棄物処理施設計画審査室

☎0857-26-7498 ☎0857-26-8189

<https://www.pref.tottori.lg.jp/sanpai/>



米子市淀江町に計画されている産業廃棄物管理型最終処分場について地下水等調査会(第5回)が5月22日に開催されました。

会議では、事務局を務める県が「天の真名井」や「本宮の泉」などの名水と計画地周辺深部の地下水の水質が類似している▽福井水源池(米子市水道局)は主に淀江平野の深い地下水層から取水していると推定されることなどを報告。委員からは、地

下水の水位や水質をさらに整理して、水理地質構造(※)を検証していく必要があるとの意見が出されました。

今後、水文調査(地下水位や河川流量の連続観測)や水質分析を継続しながら、計画地周辺の水理地質構造を詳細に説明・推定した上で、3次元シミュレーションモデルを構築し、地下水の流れを把握します。

次回の調査会は、秋ごろの予定です。

※地下水の分布を含む地質構造



読者の声 (6月号の意見・感想から)

- 脱炭素社会、まずは電気代の見直しからですね。電気代の節約ができて地球のためになるなら、やりがいがあります。(30代)
- 特集記事は、自分にできることを考える良い機会でした。買い替え時期に来ている冷蔵庫の購入を検討したいです。(60代)

- コロナワクチンの記事を読んで、接種を希望しない人への差別・中傷に注意したいと思いました。(50代)
- 台風や水害が増えるこれからの季節、避難行動判定フローは役立つそう。家族でしっかり見ておきたいです。(30代)

- 非常駐車帯のお知らせを読んで、今まで携帯電話を操作するために使用していたので、気を付けたいと思いました。(70代)



6月号には1,100人からご意見をいただきました。ありがとうございます。これからもご意見、ご感想をお待ちしています。



県産品プレゼント

応募締め切り 8月20日(金)必着

中国雲南風かみそトマトジャン (1個) [5名]

県産紅ズワイガニのかみそをベースに、日南町産トマトや地ビールなどを加えたぜいたくなディップソース。お好みの野菜に付けるほか、冷ややっこやポテトサラダ、チャーハンなどにも幅広く使える一品です。



〒0859-44-3011 株式会社門永水産(境港市昭和町)
☎0859-44-3011 ㊚0859-42-6778

応募方法 クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢と「県政だより」を読んだ感想・意見を書き、次のいずれかの方法でご応募ください。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。はがきなどに書かれた個人情報、感想・意見は、プレゼントの発送と「県政だより」記事作成の参考として使用し、これらの目的以外には使用しません。



- はがき 〒680-8570 鳥取県広報課「県産品プレゼント」
- 電子メール dayorip@pref.tottori.lg.jp
- 県ウェブページ応募フォーム <https://www.pref.tottori.lg.jp/dayorip/>



1対1の出会いをサポートしている県の婚活サポートセンター「〇〇〇〇〇(とっとり出会いサポートセンター)」。

ヒントは
特集

- ①らんドリー ②みすテリー ③えんトリー

◎6月号のクイズの答えは「①脱」でした。



手話を覚えてみよう……「山の日」

県内には大山、氷ノ山、三徳山など地域のシンボルとして大切にされている山々があります。こうした豊かな自然を守り、次世代に引き継いでいくことが大切です。

大山では、登山者の皆さんから任意で協力金を頂く実証実験を10月末まで実施中です。協力金は、登山道の維持管理や植生の保護などに使われます。ぜひ、ご協力をお願いします。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/297817.htm>



〈手話は一例です〉



甲を上に向けた右手で左から右へ山の形を描く



丸めた右手2指の指先を左に向け、胸前に置く



監修／公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 ☎0859-30-3720 ㊚0859-30-3131 <https://torideaf.jp/>



塩マーボーナス

塩昆布のうまみとごま油の香りで、調味料いらす。

【協力】鳥取県食生活改善推進員連絡協議会



【材料】(4人分)

ナス	300g
豚ひき肉	100g
ごま油	大さじ1
塩昆布	25g
水	200ml
小ネギ	5本
(A)片栗粉・水	各大さじ1

【作り方】

- ①ナスは5cmの短冊切り、小ネギは3cmに切る。
- ②フライパンにごま油を熱し、豚ひき肉、ナスの順に炒める。
- ③塩昆布と水を入れ、煮立ったら(A)でとろみを付け、小ネギを加えてさっと炒める。

上手な減塩のコツ

旬の食材は味も栄養も濃いもの。素材の持ち味を生かすことで減塩が可能になります。

いのちの電話相談員養成講座 受講生の募集

電話を通じて心の危機に直面している人に寄り添い、傾聴する「いのちの電話相談員」。相談員養成講座の受講生を募集します。詳細はウェブページをご覧ください。

- 対象 / 1998(平成10)年9月30日までの生まれで、活動の趣旨に賛同し、積極的に参加できる人
- 申込方法 / 申込書を郵送
- 申込期限 / 9月15日(水)消印有効

問 申 (社福)「鳥取いのちの電話」事務局
〒680-8691 鳥取中央郵便局私書箱7号
☎F 0857-29-6556(平日正午～午後4時)
<http://tottori-inochinodenwa.com/>



美肌県しまねの地酒&県産米

鳥根県内の対象宿泊施設に泊まると、しまねの地酒(720ml)と県産米(4合)をプレゼント! 日本酒発祥の地とも言われる鳥根県の地酒と、自然の恵みをたっぷり受けたおいしい米を10万セットご用意しています。先着順ですでお早めに!

※「#We Love山陰キャンペーン」との併用はできません

問 鳥根県観光振興課
☎0852-22-5619 F 0852-22-5580
<https://www.kankou-shimane.com/sakekome/>



鳥根県からのお知らせ



お知らせ

お客様の未来に
ゆとりと、
安心を。

【無料相談承ります】

新型コロナウイルス感染症に対応した
これからの時代に備えた保険があります。
気軽にお問い合わせください。
平日 / 9:00 ~ 18:00

損保ジャパン 代理店 SOMPOひまわり生命 代理店

有限会社 諸家保険企画

〒680-0905 鳥取県鳥取市賀露町122 TEL.0857-28-6088

広告



社会人学生募集

鳥取看護大学
Tottori College of Nursing
HPで最新の情報をチェック

- Point 1**
社会人選抜に専願で合格した場合、
入学金 30万円免除となります!!
- Point 2**
大学院の社会人入学生(現役看護職の方など)は長期履修制度や夜間開講を活用することができます!!

もう一度学ぼう。

- Point 1**
総合型選抜(社会人)による入学生には、奨学金として年間20万円支給します!!
- Point 2**
本学で保育士、栄養士をめざすと、「専門実践教育訓練給付制度」が利用できます!!

鳥取短期大学
TOTTORI COLLEGE
HPで最新の情報をチェック

資料請求
お問い合わせ

入試広報課 0858-26-9171 【直通】
〒682-8555 倉吉市福庭 854

※広告は広告主の責任において掲載しています。広告内容などを県が推奨するものではありません。